大分県の政策に関する アンケート調査報告書

平成26年2月

大 分 県

目次

Ι	調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
П	標本構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
П	調査結果	
	1 社会や生活における基本的な考え方について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(1) 大分県の暮らしやすさについて【問1】	5
	(2)暮らしやすさを考えるうえで大切なことについて【問2】	6
	(3) 現在の幸福感について【問3】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(4)幸福感を判断する際に重視したことについて【問4】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(5) 考え方や好みについて【問5】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	(6)期待する大分県の未来のイメージについて【問6】・・・・・・・・・・1	0
:	2 これからの大分県に期待することについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・1	1
	(1)大分県に期待する行政分野について【問7】・・・・・・・・・・・・・・・1	1
	(2) 今後の大分県づくりで必要なことや力を入れて欲しいことについて【問8】・・・・1	2
	① 子育て環境について・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	2
	② 高齢者・障がい者福祉について	3
	③ 女性の活躍について・・・・・・・・・・・・・・・・・1	4
	④ 医療・健康づくりについて ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 1	5
	⑤ 防災・危機管理について・・・・・・・・・・・1	6
	⑥ 地域の維持・活性化について ・・・・・・・・・・・1	7
	⑦ 農林水産業の振興について・・・・・・・・・・・・・・・・・1	8
	⑧ 商工業の振興について・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	9
	⑨ ツーリズム (観光と地域づくり) について‥‥‥‥‥‥‥ 2	0
	⑩ 学校教育について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	1
	① 芸術文化・スポーツについて ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 2	2
	① 交通政策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	3

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、大分県内に暮らす幅広い世代に対し、暮らしや県政に関する意識調査を行い、その現状を把握するとともに、今後の政策立案に活かすことを目的とする。

2 調査地域

大分県全域

3 調査対象者

大分県内に居住する満20歳以上の男女個人

4 調査対象者抽出法と対象者数

県内18市町村の選挙人名簿から、無作為に5,000人を抽出

5 調査方法

郵送調査法

(調査対象者がインターネットでも回答できるよう、県ホームページに回答ページを設置)

6 調査時期

平成25年11月18日(月) ~ 平成25年12月9日(月)

7 回収状況

(1)回収数 2,938件(回収率 58.8%) うちインターネット回答 38件

(2) 有効回答数 2, 935件 (有効回答率 58. 7%)

8 調査企画および調査機関

(1) 調査企画 大分県企画振興部政策企画課

(2) 調査機関 株式会社九州みらい研究所

9 調査内容

1 社会や生活における基本的な考え方について

問1 大分県の暮らしやすさについて

問2 暮らしやすさを考えるうえで大切なことについて

問3 現在の幸福感について

問4 幸福感を判断する際に重視したことについて

問5 考え方や好みについて

問6 期待する大分県の未来のイメージについて

2 これからの大分県に期待することについて

問7 大分県に期待する行政分野について

問8 今後の大分県づくりで必要なことや力を入れて欲しいことについて

10 集計・分析にあたっての注意点

本調査の集計・分析に当たっては、以下に示す地域別および対象者属性によるクロス分析を基本とした。また、報告書中の「N=」とあるのはパーセントを計算するときの母数となる回答者全体のサンプル数(回答者数)を示し、「n=」は属性別のサンプル数を示す。算出されたパーセントは小数第二位を四捨五入して、小数第一位までの表示としているため、その合計が必ずしも 100.0%にならない場合もある。なお、複数回答で質問している調査項目においては、その合計は 100.0%を超える。

(1) 地域別による集計・分析

東部地域	別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町	豊肥地域	竹田市、豊後大野市
中部地域	大分市、臼杵市、津久見市、由布市	西部地域	日田市、九重町、玖珠町
南部地域	佐伯市	北部地域	中津市、豊後高田市、宇佐市

(2) 対象者属性による集計・分析

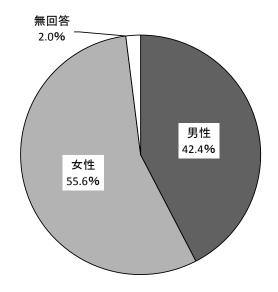
性	•	年	代	別	性別と年代をクロスして「男性計」、「男性 20 歳代」、「男性 30 歳代」、「男性 40 歳代」、「男性 50 歳代」、「男性 60 歳代」、「男性 70 歳以上」、「女性計」、「女性 20 歳代」、「女性 30 歳代」、「女性 40 歳代」、「女性 50 歳代」、「女性 60 歳代」、「女性 70 歳以上」の 14 クラスに分類
職		業		別	「自営業など(農林水産業を含む)」、「会社員など」、「パート・アルバイト」、「家 事専業」、「学生」、「無職」、「その他」の7クラスに分類
産		業		別	職業別で「自営業など」、「会社員など」または「パート・アルバイト」と回答した人を産業別に「第一次産業」、「第二次産業」、「第三次産業」の3クラスに分類
居	住	年	数	別	大分県内での居住年数で「10年未満」、「10年以上」の2クラスに分類
世	帯	構	成	別	「高齢者(65歳以上)単身世帯」、「その他単身世帯」、「夫婦のみ世帯」、「2世代同居世帯」、「3世代同居世帯(4世代以上の同居を含む)」、「その他の世帯」の6クラスに分類
家	族	冓 成	. 員	別	「乳幼児(3歳未満)のいる世帯」、「就学前児童のいる世帯」、「小学生のいる世帯」、「中学生のいる世帯」、「高校生のいる世帯」、「大学生・短大生・専門学校生のいる世帯」、「65歳以上のいる世帯」、「該当者(前記の構成員)なしの世帯」の8クラスに分類

図表 I 市町村別回答状況一覧

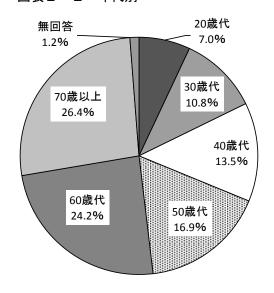
	市町村	名	配布数	有効回答数	有効回答率	市町村名				配布数	有効回答数	有効回答率	
別	府	市	527	288	54.6%	竹		田		市	116	71	61.2%
杵	築	市	139	79	56.8%	豊	後	大	野	市	179	105	58.7%
玉	東	市	146	91	62.3%	豊	肥	地	域	計	295	176	59.7%
姫	島	村	11	6	54.5%	日		田		市	305	150	49.2%
日	出	町	112	55	49.1%	九		重		町	48	30	62.5%
東	部 地	域計	935	519	55.5%	玖		珠		町	76	38	50.0%
大	分	市	1,869	1,089	58.3%	西	部	地	域	計	429	218	50.8%
臼	杵	市	185	98	53.0%	中		津		市	345	202	58.6%
津	久 !	見市	92	59	64.1%	豊	後	高	田	市	107	54	50.5%
由	布	市	149	81	54.4%	宇		佐		市	253	133	52.6%
中	部 地	域計	2,295	1,327	57.8%	北	部	地	域	計	705	389	55.2%
佐	伯	市	341	192	56.3%		居住	:地	不明		_	114	2.3%
南	部 地	域計	341	192	56.3%		県	合計	計		5,000	2,935	58.7%

Ⅱ 標本構成

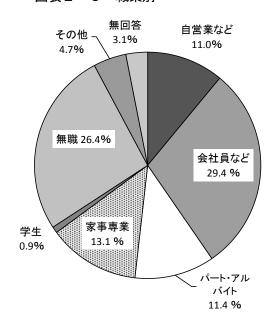
図表Ⅱ-1 性別



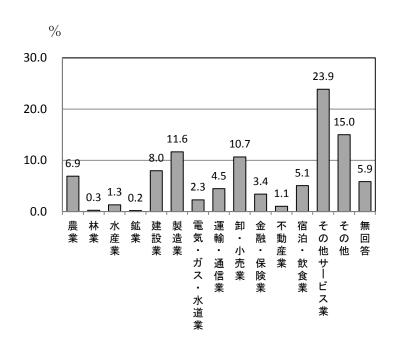
図表Ⅱ-2 年代別



図表Ⅱ-3 職業別



図表Ⅱ-4 業種別



図表Ⅱ-5 居住地域別

無回答 3.9%

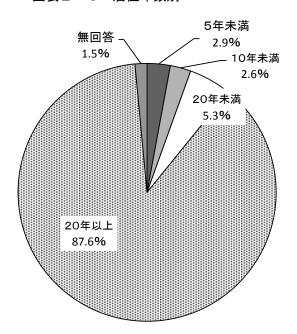
北部地域 13.3%

東部地域 17.7 %

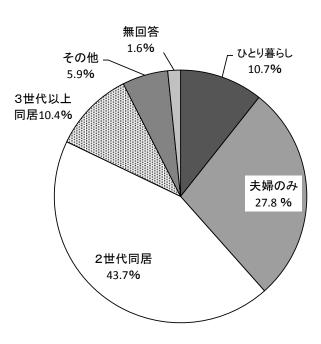
豊肥地域 6.0%

中部地域 45.2 %

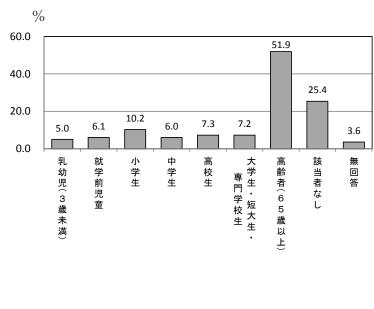
図表Ⅱ-6 居住年数別



図表Ⅱ-7 世帯構成別



図表Ⅱ-8 家族構成員別



Ⅲ 調査結果

1 社会や生活における基本的な考え方について

(1) 大分県の暮らしやすさについて【問1】

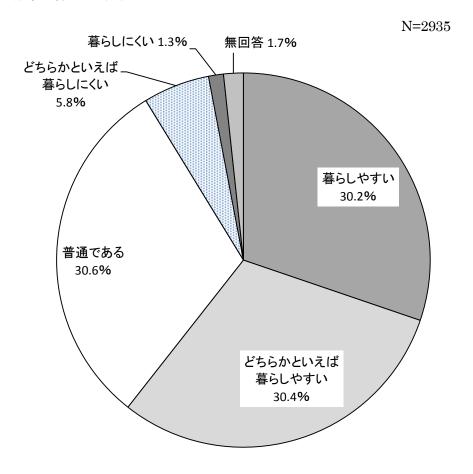
<設問>

大分県は暮らしやすい県だと思いますか。(Oは1つ)

<結果>

全体では「暮らしやすい」が 30.2%、「どちらかといえば暮らしやすい」が 30.4%で、合わせて 6 割の 県民が『暮らしやすい』と回答している。一方、「暮らしにくい」、「どちらかといえば暮らしにくい」 は合わせて 7.1%であった。

図表Ⅲ-1 大分県の暮らしやすさ



(2) 暮らしやすさを考えるうえで大切なことについて【問2】

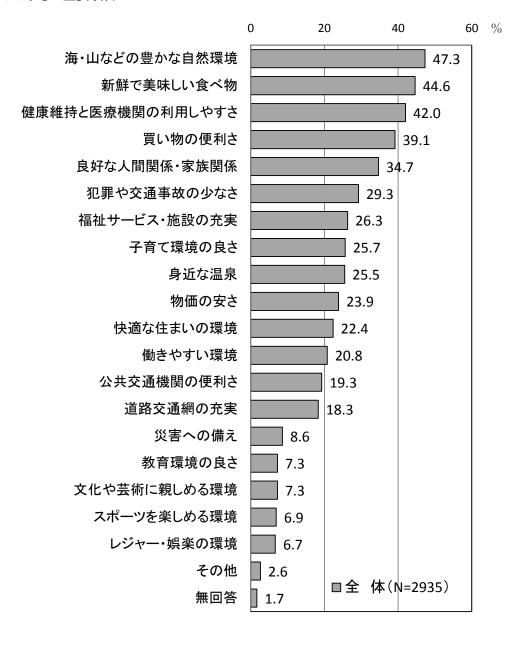
<設問>

「暮らしやすさ」を考えるうえで、大切なことはどのようなことですか。(〇は5つまで)

<結果>

全体では「海・山などの豊かな自然環境」(47.3%)、「新鮮で美味しい食べ物」(44.6%)といった"自然の恵み"が上位2項目で、ついで「健康維持と医療機関の利用しやすさ」(42.0%)、「買い物の便利さ」(39.1%)、「良好な人間関係・家族関係」(34.7%)と続いている。

図表Ⅲ-2 暮らしやすさの重要項目



(3) 現在の幸福感について【問3】

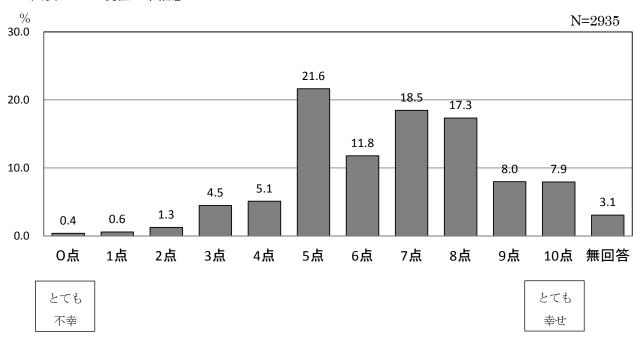
<設問>

現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」をO点とすると、何点くらいになりますか。(あてはまる点数に1つだけ〇)

<結果>

全体の平均点は 6.6 点であり、 $\lceil 5$ 点」が 21.6%で最も多く、 $\lceil 7$ 点」 $\lceil 8$ 点」も 2 割弱となっている。

図表Ⅲ-3 現在の幸福感



(4) 幸福感を判断する際に重視したことについて【問4】

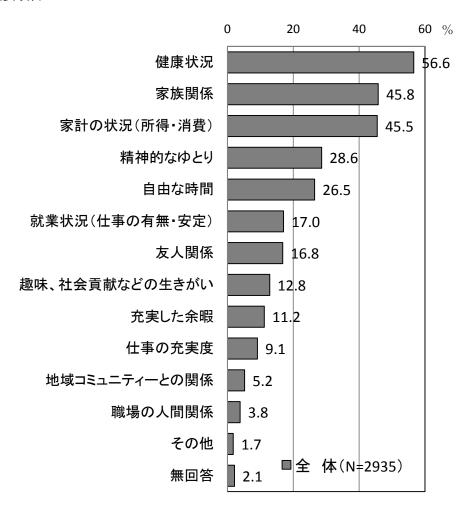
<設問>

幸福感を判断する際に重視したのはどのようなことですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「健康状況」(56.6%)が最も多く、2番目に「家族関係」(45.8%)と「家計の状況(所得・消費)」(45.5%)がほぼ半数弱で続く。これらに次ぐのが「精神的なゆとり」(28.6%)や「自由な時間」(26.5%)である。

図表Ⅲ-4 幸福感の重要項目



(5) 考え方や好みについて【問5】

対象者本人の考え方や好みについて左右対称に項目をあげ、どちらに近いかをたずねた。

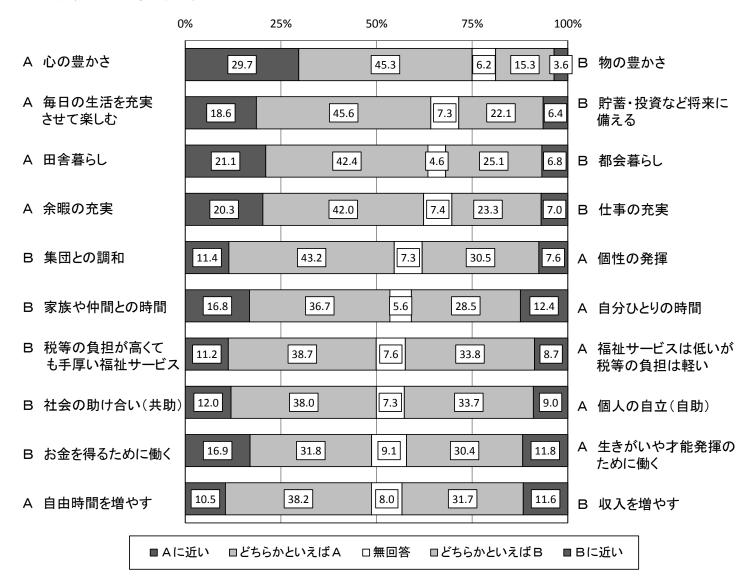
<設問>

次の 10 項目について、あなたの考え方や好む方を選んでください。(〇は1つ)

<結果>

- ○「B都会暮らし」より「A田舎暮らし」、「A個性の発揮」より「B集団との調和」、「A自分ひとりの時間」より「B家族や仲間との時間」、「A個人の自立(自助)」より「B社会の助け合い(共助)」となっており、"個人重視"の考え方より、"集団や社会との関わり"を重視する方が高くなっている。
- 〇「B物の豊かさ」より「A心の豊かさ」、「B貯蓄・投資など将来に備える」より「A毎日の生活を充実させて楽しむ」、「B 仕事の充実」より「A 余暇の充実」となっており、"心のゆとり感"や"日々の生活の充実"を重視する方が非常に高くなっている。
- ○働き方や収入などに関しては、全体ではほぼ半々となっている。

図表Ⅲ-5 考え方や好み



(6) 期待する大分県の未来のイメージについて【問6】

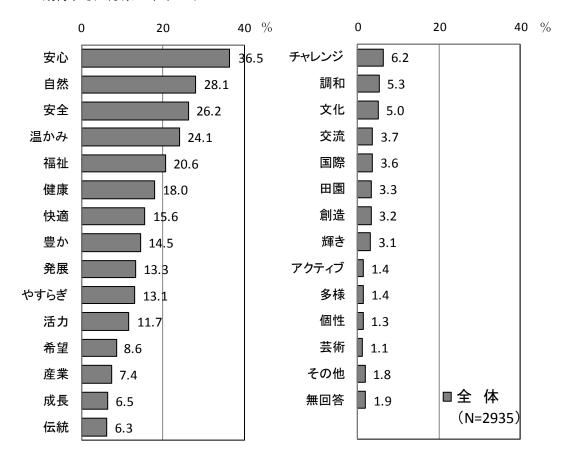
<設問>

あなたが期待する大分県の未来のイメージをことばで表すと、どれになりますか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「安心」(36.5%) が最も多く、ついで「自然」(28.1%)、「安全」(26.2%)、「温かみ」(24.1%)、「福祉」(20.6%) となっている。

図表Ⅲ-6 期待する大分県の未来のイメージ



2 これからの大分県に期待することについて

(1) 大分県に期待する行政分野について【問7】

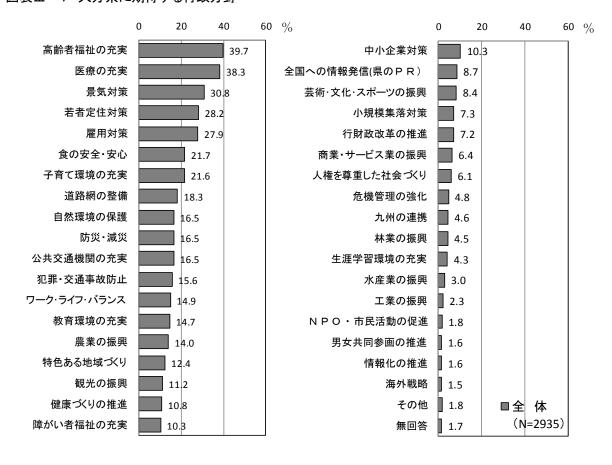
<設問>

今後、大分県に期待する行政分野はどのようなことですか。(Oは5つまで)

<結果>

全体では「高齢者福祉の充実」(39.7%) と「医療の充実」(38.3%) が4割弱で並び、ついで「景気対策」(30.8%)、「若者定住対策」(28.2%)、「雇用対策」(27.9%) が3割程度で続いている。

図表Ⅲ-7 大分県に期待する行政分野



(2) 今後の大分県づくりで必要なことや力を入れて欲しいことについて [問8]

① 子育て環境について【問8①】

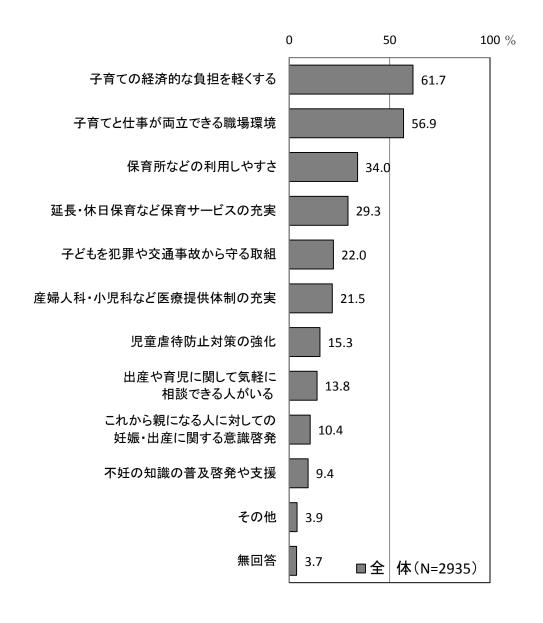
<設問>

子どもを生み育てやすい環境づくりに必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (〇は3つまで)

<結果>

全体では「子育ての経済的な負担を軽くする」(61.7%)と「子育てと仕事が両立できる職場環境」(56.9%) が 6割前後で並ぶ。ついで「保育所などの利用しやすさ」(34.0%)、「延長・休日保育など保育サービスの充実」(29.3%) となっている。

図表Ⅲ-8 子育て環境の優先項目



② 高齢者・障がい者福祉について【問8②】

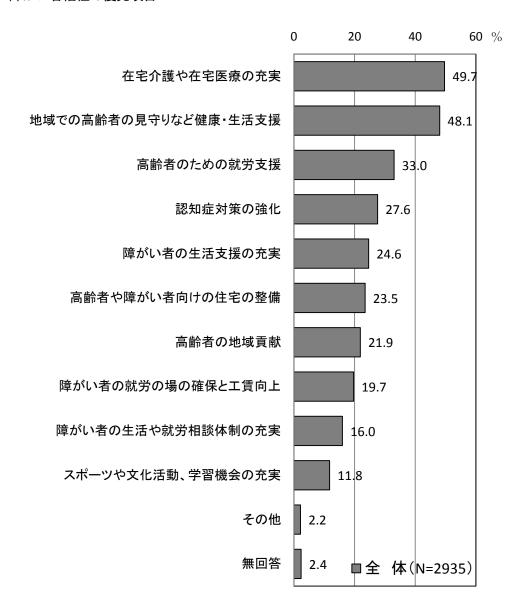
<設問>

高齢者や障がい者が地域で安心して暮らせる社会づくりに必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「在宅介護や在宅医療の充実」(49.7%)、「地域での高齢者の見守りなど健康・生活支援」(48.1%) が 5割弱で上位となっている。ついで「高齢者のための就労支援」(33.0%)、「認知症対策の強化」(27.6%) が 3割程度となっている。

図表Ⅲ-9 高齢者・障がい者福祉の優先項目



③ 女性の活躍について【問8③】

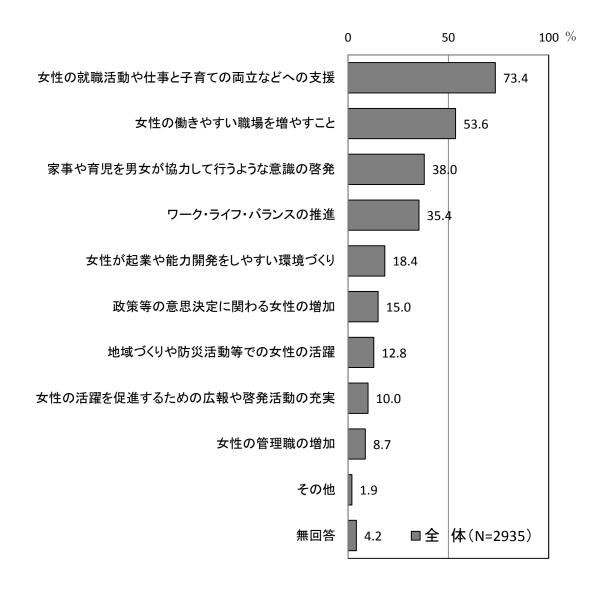
<設問>

労働参加など女性が社会で活躍するために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援」(73.4%)が最も多く、ついで「女性の働きやすい職場を増やすこと」(53.6%)、「家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発」(38.0%)、「ワーク・ライフ・バランスの推進」(35.4%)が続いている。

図表Ⅲ-10 女性の活躍の優先項目



④ 医療・健康づくりについて【問8④】

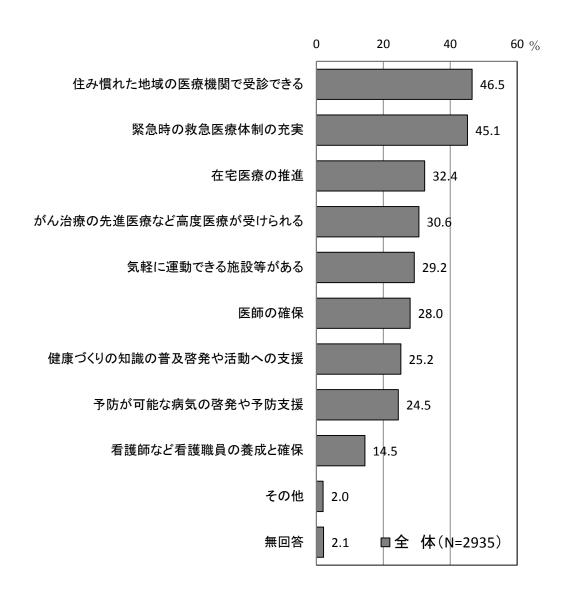
<設問>

日ごろからの健康づくりや病気やけがなどの時に必要な医療を受けられる環境づくりのために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「住み慣れた地域の医療機関で受診できる」(46.5%)、「緊急時の救急医療体制の充実」(45.1%)が上位に並び、ついで「在宅医療の推進」(32.4%)、「がん治療の先進医療など高度医療が受けられる」(30.6%)が続いている。

図表Ⅲ-11 医療・健康づくりの優先項目



⑤ 防災・危機管理について【問8⑤】

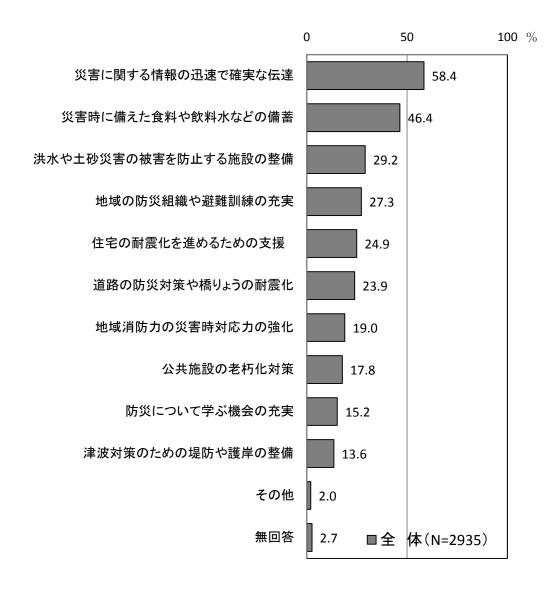
<設問>

豪雨災害や南海トラフ巨大地震に対する備えとして必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「災害に関する情報の迅速で確実な伝達」(58.4%) が最も多く、ついで「災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄」(46.4%)、「洪水や土砂災害の被害を防止する施設の整備」(29.2%)、「地域の防災組織や避難訓練の充実」(27.3%) が続いている。

図表Ⅲ-12 防災・危機管理の優先項目



⑥ 地域の維持・活性化について【問8⑥】

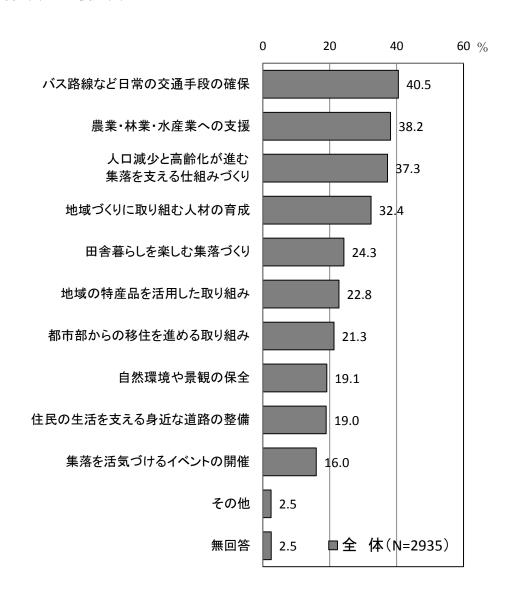
<設問>

地域の暮らしを守り、地域に活力を取り戻すために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「バス路線など日常の交通手段の確保」(40.5%)、「農業・林業・水産業への支援」(38.2%)、「人口減少と高齢化が進む集落を支える仕組みづくり」(37.3%)の3項目が4割程度で並び、ついで「地域づくりに取り組む人材の育成」(32.4%)が続いている。

図表Ⅲ-13 地域の維持・活性化の優先項目



⑦ 農林水産業の振興について【問8⑦】

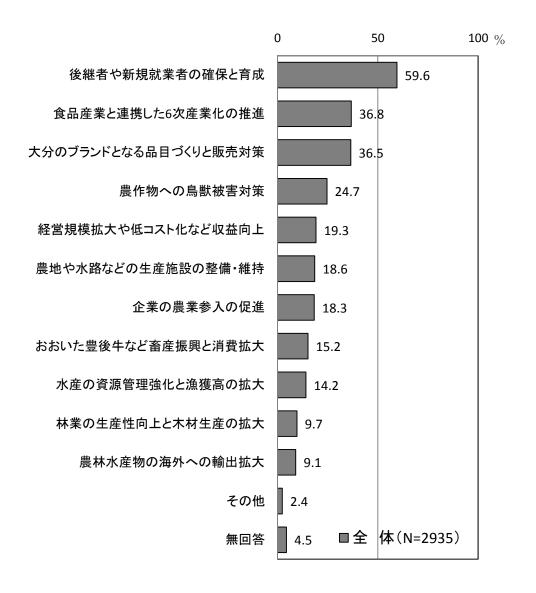
<設問>

農林水産業の振興のために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (〇は3つまで)

<結果>

全体では「後継者や新規就業者の確保と育成」(59.6%)が最も多い。ついで「食品産業と連携した6次産業化の推進」(36.8%)、「大分のブランドとなる品目づくりと販売対策」(36.5%)、「農作物への鳥獣被害対策」(24.7%)が続いている。

図表Ⅲ-14 農林水産業の振興の優先項目



⑧ 商工業の振興について【問8⑧】

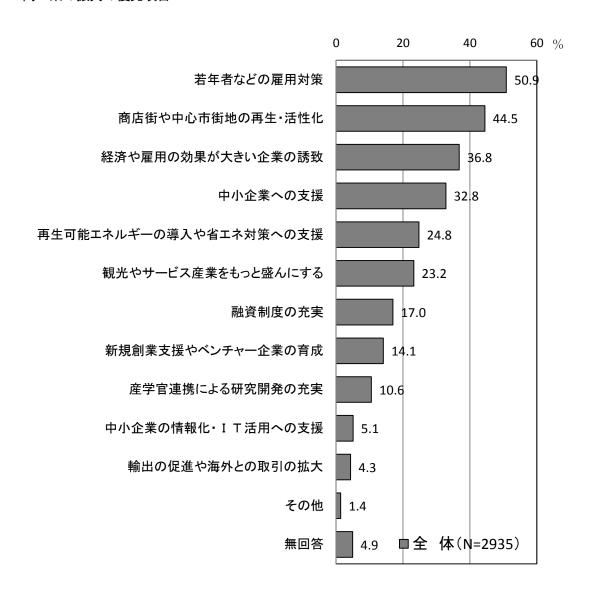
<設問>

商工業の振興のために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「若年者などの雇用対策」(50.9%) が最も多く、ついで「商店街や中心市街地の再生・活性化」(44.5%)、「経済や雇用の効果が大きい企業の誘致」(36.8%)、「中小企業への支援」(32.8%) が続いている。

図表Ⅲ-15 商工業の振興の優先項目



⑨ ツーリズム(観光と地域づくり)について【問8⑨】

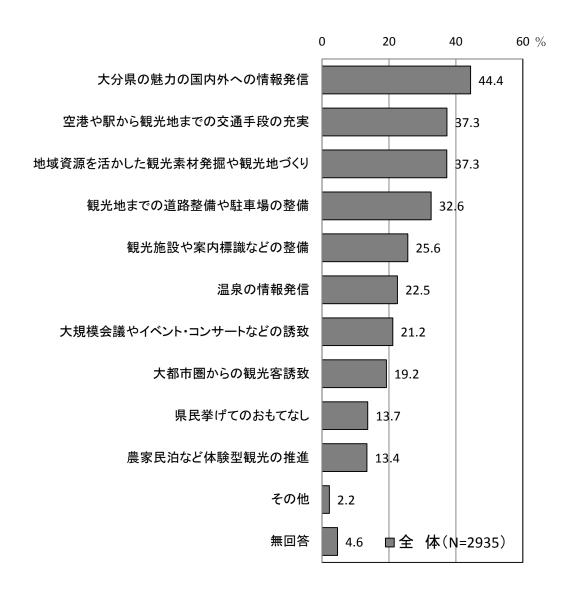
<設問>

観光と地域づくりが一体となったツーリズム戦略をすすめるために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「大分県の魅力の国内外への情報発信」(44.4%)が最も多く、ついで「空港や駅から観光地までの交通手段の充実」(37.3%)、「地域資源を活かした観光素材発掘や観光地づくり」(37.3%)、「観光地までの道路整備や駐車場の整備」(32.6%)が続いている。

図表Ⅲ-16 ツーリズムの優先項目



⑩ 学校教育について【問8⑩】

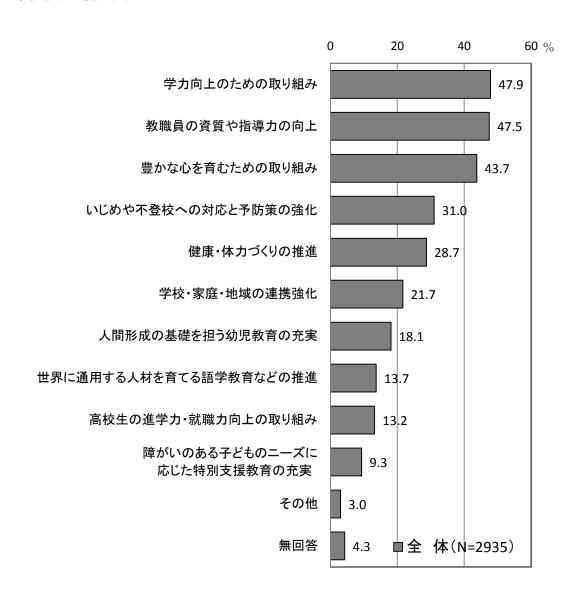
<設問>

学校教育を通じた人材育成のために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (〇は3つまで)

<結果>

全体では「学力向上のための取り組み」(47.9%)と「教職員の資質や指導力の向上」(47.5%)が並び、ついで「豊かな心を育むための取り組み」(43.7%)、「いじめや不登校への対応と予防策の強化」(31.0%)が続いている。

図表Ⅲ-17 学校教育の優先項目



⑪ 芸術文化・スポーツについて【問8⑪】

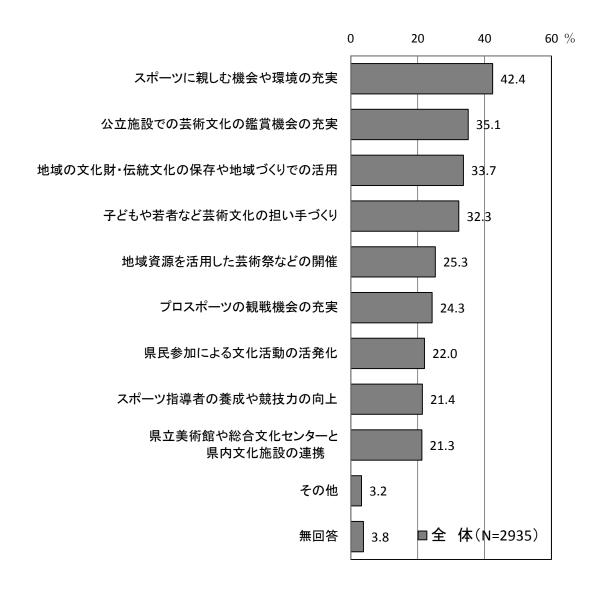
<設問>

芸術文化に触れスポーツに親しみ、心豊かに暮らすために必要と考えていることや行政に力を入れて欲しい ことは何ですか。(〇は3つまで)

<結果>

全体では「スポーツに親しむ機会や環境の充実」(42.4%)が最も多く、ついで「公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実」(35.1%)、「地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用」(33.7%)、「子どもや若者など芸術文化の担い手づくり」(32.3%)が続いている。

図表Ⅲ-18 芸術文化・スポーツの優先項目



① 交通政策について【問8①】

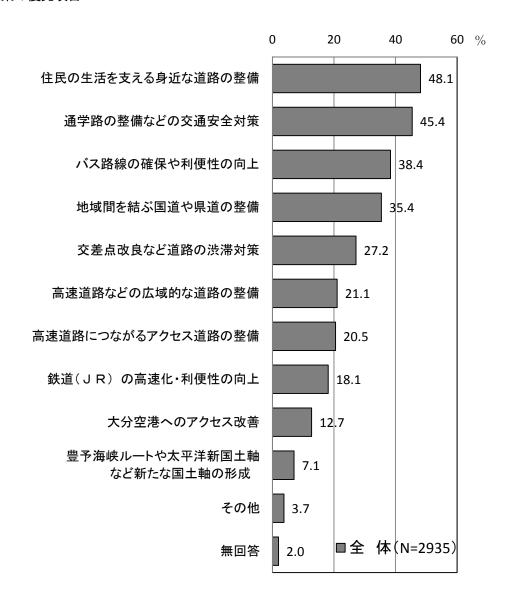
<設問>

道路網の整備や公共交通機関の整備などの交通政策として必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(Oは3つまで)

<結果>

全体では「住民の生活を支える身近な道路の整備」(48.1%)が最も多く、ついで「通学路の整備などの交通安全対策」(45.4%)、「バス路線の確保や利便性の向上」(38.4%)、「地域間を結ぶ国道や県道の整備」(35.4%)が続いている。

図表Ⅲ-19 交通政策の優先項目



アンケート調査票



平成25年度 大分県の政策に関する アンケート調査にご協力をお願いします。

県民の皆様へ

日頃から、県政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、平成27年度を目標年度とする長期総合計画「安心・活力・発展プラン」 に基づき、夢と希望あふれる大分県の実現に向け、取り組んでいます。

このプランに掲げる政策を着実に実行し、大分県の将来発展のための基盤固めを行うと ともに、県立美術館開館や東九州自動車道開通など、新しい大分県の発展に向けて基盤づ くりが進んでいくことから、飛躍する大分県の方向性について検討しているところです。

そこで、大分県内にお住まいの20歳以上の方5千人を無作為に選ばさせていただき、 これからの大分県に期待することなどについてお伺いして、県民中心の県政「県民の誰も が夢と希望を持ち、心豊かに暮らせる大分県づくり」に一層努めたいと考えています。

このアンケート調査がお届きの皆様には、格別のご協力をいただきますよう、よろしく お願い申し上げます。

平成25年11月

大分県知事 広瀬勝貞

【アンケート調査のご説明】

- ○この調査は<u>無記名式</u>です。ご回答いただいたことにより、<u>個人のお名前やご住所、回答内容が</u> 特定されることはありません。
- 〇ご回答いただいた内容は、調査目的以外に使用せず、調査終了後、責任をもって処分します。
- ○ご回答は、質問ごとの<u>選択枝番号(数字)にOをつけてください</u>。 問いによっては、複数の○をつけていただくものもありますので、ご注意ください。
- 〇このアンケートは下記の URL とパスワードによりインターネット回答も可能です。 URL パスワード
- 〇回答後は、お手数ですが、この用紙を同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、 平成25年 12月9日(月)まで に、郵便ポストに投函してください。

【お問い合わせ先】

<調査の趣旨について>

大分県 企画振興部 政策企画課

担 当 上城、梶原、渡邉

電 話 097-506-2031

FAX 097-506-1722

<調査票の記入方法等について> 株式会社九州みらい研究所

担 当 三本松、築地

電 話 096-214-6014

FAX 096-214-6015



あなたご自身についておたずねします。

(1) 性	<u></u>									
					0					
	男性				2	女性				
(2) 扫										
	20 歳代			30 歳代				40 歳代		
4	50 歳代		5	60 歳代			6	70 歳以上		
(3) 服	戦業及び業種									
1職	業									
1	自営業・家業手伝い	١	2	会社員			3	公務員		
4	団体職員		5	パート・	アル/	バイト	6	家事専業		
7	学生		8	無職			9	その他()
②業	種									
1	農業	2 1	林業		3	水産業		4	鉱業	
5	建設業	6	製造業		7	電気・ガス	(•水	道業 8 3	運輸・通信第	₹
9	卸•小売業	1 O 🕏	金融•	保険業	11	不動産業		12	宿泊・飲食業	₩
13	その他のサービス業	į			14	その他()
(4) \$	3住まいの市町村は	どちら	らです	か。						
(市	• 町 • 村)						
(5) ナ	大分県には何年間お	住まし	ハです	か。						
1	1年未満		2	1~5年	未満		3	5~10年	未満	
4	10~20年末満		5	20年以	上					
(6) t	うなたの世帯構成は と	次ので	どれに	該当しま ⁻	すか。					
1	ひとり暮らし			2 :	夫婦σ	み	3	親と子(2	2世代同居)	
4	親と子と孫(3世代・	4世	代同居	5 -	その他	9 ()	
(フ) を	ぶたご自身も含めて	7 H	t崇内(;	一次に該当	分け る	方がいらっ	⊃ /*	_{かいき} すか	(該坐するく	>7!:(A)
										E CICO)
	乳幼児(3歳未満)									
5	高校生	6		主•短大生 学校生	• (65歳以	たの	方 8 該	※当者なし	
					2					

◇該当するものに○をつけてください。その他の場合と市町村名についてはご記入ください。

I あなたの社会や生活における基本的な考え方について

- 問1 大分県は暮らしやすい県だと思いますか。1~5の中から該当するものに<u>1つだけ</u>Oをつけてください。
 - 1 暮らしやすい
 - 2 どちらかといえば暮らしやすい
 - 3 普通である
 - 4 どちらかといえば暮らしにくい
 - 5 暮らしにくい
- 問2 あなたにとって、「暮らしやすさ」を考えるうえで、大切なことはどのようなことですか。 次の1~20の中から該当するものに<u>**5つまで</u>**〇をつけてください。「20 その他」を 選んだ場合は、具体的にご記入ください。</u>

1	子育て環境の良さ	2	福祉サービス・施設の充実	
3	健康維持と医療機関の利用しやすさ	4	海・山などの豊かな自然環境	
5	身近な温泉	6	犯罪や交通事故の少なさ	
7	新鮮で美味しい食べ物	8	快適な住まいの環境	
9	良好な人間関係・家族関係	10	災害への備え	
11	物価の安さ	12	買い物の便利さ	
13	働きやすい環境	14	教育環境の良さ	
15	文化や芸術に親しめる環境	16	スポーツを楽しめる環境	
17	レジャー・娯楽の環境	18	公共交通機関の便利さ	
19	道路交通網の充実	20	その他()

問3 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点と すると、何点くらいになりますか。 0~1 0の中から該当するものに 1 つだけ Oをつけて ください。

問4 幸福感を判断する際に、重視したのはどのようなことですか。1~13の中から該当する ものに<u>3つまで</u>○をつけてください。「13 その他」を選んだ場合は、具体的にご記入く ださい。

1 家計の状況 (所得・消費) 2 就業状況(仕事の有無・安定) 3 健康状況

4 自由な時間 5 充実した余暇 6 仕事の充実度

7 精神的なゆとり 8 趣味、社会貢献などの 9 家族関係

生きがい10 友人関係11 職場の人間関係12 地域コミュニティーとの

関係

13 その他 ()

問5 次の①~⑩について、あなたの考え方や好む方にそれぞれ〇をつけてください。

Α	Aに近い	いえばA	いえばB	B に近い	В
① 田舎暮らし	1	2	3	4	都会暮らし
② 個性の発揮	1	2	3	4	集団との調和
③ 自分ひとりの時間	1	2	3	4	家族や仲間との時間
④ 個人の自立(自助)	1	2	3	4	社会の助け合い(共助)
⑤ 心の豊かさ	1	2	3	4	物の豊かさ
⑥余暇の充実	1	2	3	4	仕事の充実
⑦ 生きがいや才能発揮のために働く	1	2	3	4	お金を得るために働く
⑧ 自由時間を増やす	1	2	3	4	収入を増やす
⑨ 毎日の生活を充実させて 楽しむ	1	2	3	4	貯蓄・投資など将来に備える
⑩ 福祉サービスは低いが 税等の負担は軽い	1	2	3	4	税等の負担が高くても手厚い 福祉サービス

問6 あなたが期待する大分県の未来のイメージをことばで表すと、どれになりますか。 次の1~28の中から該当するものに<u>3つまで</u>〇をつけてください。「28 その他」を 選んだ場合は、具体的にご記入ください。

1	アクティブ	2	温かみ	3	安心
4	安全	5	快適	6	輝き
7	活力	8	希望	9	芸術
10	健康	11	交流	12	国際
13	個性	14	産業	15	自然
16	成長	17	創造	18	多様
19	チャレンジ	20	調和	21	田園
22	伝統	23	発展	24	福祉
25	文化	26	やすらぎ	27	豊か
28	その他()		

Ⅱ これからの大分県に期待することについて

問7 あなたが、今後、大分県に期待する行政分野はどのようなことですか。 1~37の中から該当するものに<u>**5つまで</u>**〇をつけてください。「37 その他」を選んだ 場合は、具体的にご記入ください。</u>

1	子育て環境の充実	2	高齢者福祉の充実	3	障がい者福祉の充実
4	医療の充実	5	健康づくりの推進	6	自然環境の保護
7	犯罪•交通事故防止	8	食の安全・安心	9	人権を尊重した社会づくり
10	男女共同参画の推進	11		12	小規模集落対策
13	防災•減災	14	(仕事と生活の調和) 危機管理の強化	15	農業の振興
16	林業の振興	17	水産業の振興	18	商業・サービス業の振興
19	工業の振興	20	中小企業対策	21	景気対策
22	雇用対策	23	観光の振興	24	特色ある地域づくり
25	海外戦略	26	教育環境の充実	27	生涯学習環境の充実
28	NPO・市民活動の促進	29	公共交通機関の充実	30	道路網の整備
31		32	情報化の推進	33	行財政改革の推進
34	振興 全国への情報発信 (大分県のPR)	35	若者定住対策	36	九州の連携
37	その他()

残り半分です。

頑張ってください!!





問8 今後の大分県づくりについて、以下の12の質問にお答えください。それぞれの質問で該当するものを3つまで選んでください。また、「その他」を選んだ場合は、具体的にご記入ください。

【子育て環境について】

- 問8-① 少子化・人口減少が進行する中、そのスピードを少しでも緩やかにするためには、子どもを生み育てやすい環境づくりが大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (Oは3つまで)
 - 1 出産や育児に関して気軽に相談できる人がいる
 - 2 保育料や医療費など子育ての経済的な負担を軽くする
 - 3 産婦人科・小児科などの医療提供体制が充実している
 - 4 保育所などの子どもを安心して預けられる場が利用しやすい
 - 5 延長保育や休日保育、子どもが病気の際の預かりなど保育サービスの充実
 - 6 子育てと仕事が両立できるような職場環境がある
 - 7 これから親になる学生などに対しての妊娠・出産などに関する意識啓発
 - 8 不妊に関する知識の普及啓発や不妊で悩む方への支援
 - 9 児童虐待防止対策の強化
 - 10 子どもを犯罪や交通事故から守る取り組み
 - 11 その他()

【高齢者・障がい者福祉について】

- 問8-② 高齢者や障がい者が地域で安心して暮らせる社会づくりが大切です。そのために、 あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (Oは3つまで)
 - 1 高齢者が子どもや若者の教育や防犯など地域に貢献する
 - 2 スポーツや文化活動、学習機会の充実
 - 3 高齢者のための就労支援
 - 4 地域での高齢者の見守りや介護予防のための健康・生活面での支援
 - 5 在宅介護や在宅医療の充実
 - 6 認知症対策の強化
 - 7 高齢者や障がい者向けの住宅の整備
 - 8 障がい者の生活や就労について相談できる体制の充実
 - 9 障がい者の生活支援の充実
 - 10 障がい者の就労の場の確保と工賃向上
 - 11 その他()

【女性の活躍について】

- 問8-③ 人口減少が進み、15 歳から 64 歳までの生産年齢人口が減少していく中で、労働参加など女性が社会で活躍することが大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(Oは3つまで)
 - 1 女性の働きやすい職場を増やすこと
 - 2 女性の就職活動や仕事と子育ての両立などへの支援
 - 3 女性が起業や能力開発をしやすい環境づくり
 - 4 女性の管理職の増加
 - 5 行政の審議会など政策や方針の意思決定に関わる女性の増加
 - 6 地域づくりや防災など地域に貢献する活動での女性の活躍
 - 7 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進
 - 8 家事や育児を男女が協力して行うような意識の啓発
 - 9 女性の活躍を促進するための広報や啓発活動の充実
 - 10 その他()

【医療・健康づくりについて】

- 問8-④ 最近では健康寿命を伸ばすことが求められており、日ごろからの健康づくりや病気やけがなどの時に必要な医療を受けられる環境づくりが大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(**Oは3つまで**)
 - 1 健康づくりに関する知識の普及啓発や活動への支援
 - 2 糖尿病や高血圧など予防が可能な病気に関する啓発や予防への支援
 - 3 医師の確保
 - 4 看護師など看護職員の養成と確保
 - 5 住み慣れた地域の医療機関で受診できる
 - 6 がん治療の先進医療など高度医療が受けられる
 - 7 休日・夜間などの緊急時の救急医療体制の充実
 - 8 住み慣れた居宅で医療サービスが受けられる在宅医療の推進
 - 9 運動したい時に気軽に運動できる施設等がある
 - 10 その他()

【防災・危機管理について】

- 問8-⑤ 現在、県では豪雨災害や近い将来の発生が心配される南海トラフ巨大地震に対する備えを進めています。その際に、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (Oは3つまで)
 - 1 防災について学ぶ機会の充実
 - 2 地域の防災組織や避難訓練の充実
 - 3 災害時に備えた食料や飲料水などの備蓄
 - 4 災害に関する情報の迅速で確実な伝達
 - 5 消防団など地域消防力の災害時対応力の強化
 - 6 避難・救助活動に役立つ道路の防災対策や橋りょうの耐震化
 - 7 洪水や土砂災害による被害を防止するための施設の整備
 - 8 津波対策のための堤防や護岸の整備
 - 9 トンネルなどの公共施設の老朽化対策
 - 10 住宅の耐震化を進めるための支援
 - 11 その他()

【地域の維持・活性化について】

- 問8-⑥ 少子高齢化・人口減少が進む中で、地域の暮らしを守り、地域に活力を取り戻すことが大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (Oは3つまで)
 - 1 人口減少と高齢化が進む集落をみんなで支え合う仕組みづくり
 - 2 集落を活気づけるイベントの開催
 - 3 地域の特産品を活用した取り組み
 - 4 暮らしを支える農業・林業・水産業への支援
 - 5 住民の生活を支える身近な道路の整備
 - 6 身近なバス路線など日常の交通手段の確保
 - 7 田舎暮らしを楽しむ集落づくり
 - 8 都市部からの移住を進める取り組み
 - 9 自然環境や景観の保全
 - 10 地域づくりに取り組む人材の育成
 - 11 その他(



→ あと少し 頑張って!!

)

【農林水産業の振興について】

- 問8-⑦ 農林水産業は食料や木材の供給のほか、景観保全や災害防止など生活に様々な恵みを もたらしており、農林水産業の振興はますます大切になります。そのために、あなた が必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(Oは3つまで)
 - 1 大分のブランドとなる品目づくりと販売対策
 - 2 後継者や新規就業者の確保と育成
 - 3 企業の農業参入の促進
 - 4 経営規模の拡大や低コスト化などによる収益向上
 - 5 農地や水路などの生産施設の整備・維持
 - 6 農林水産物の海外への輸出拡大
 - 7 食品産業と連携した生産から加工、販売までの6次産業化の推進
 - 8 おおいた豊後牛など畜産の生産と消費の拡大
 - 9 林業の生産性向上と木材生産の拡大
 - 10 魚や貝などの水産の資源管理強化と漁獲高の拡大
 - 11 農作物への鳥獣被害対策
 - 12 その他()

【商工業の振興について】

- 問8-® 商工業は地域の経済基盤を支え、雇用の場を創出するなど地域の活力の源となっており、商工業の振興はますます大切になります。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(Oは3つまで)
 - 1 経営や商品・技術開発から販路開拓まで中小企業への支援
 - 2 経済や雇用の効果が大きい企業の誘致
 - 3 新規創業への支援やベンチャー企業の育成
 - 4 融資制度の充実
 - 5 再生可能エネルギーの導入や省エネ対策への支援
 - 6 産学官(企業・大学・行政)連携による研究開発の充実
 - 7 商店街や中心市街地の再生・活性化
 - 8 観光やサービス産業をもっと盛んにする
 - 9 若年者などの雇用対策
 - 10 輸出の促進や海外との取引の拡大
 - 11 中小企業の情報化・ | T活用を進めるための支援
 - 12 その他()

【ツーリズム(観光と地域づくり)について】

- 問8-⑨ 「おんせん県おおいた 🕲 味力も満載」を掲げた情報発信など、観光と地域づくりが一体となったツーリズム戦略を進めることがますます大切になります。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。 (Oは3つまで)
 - 1 大分県の魅力を国内外へもっと情報発信する
 - 2 地域の資源を活かした新たな観光素材の発掘や観光地づくり
 - 3 県民挙げてのおもてなし
 - 4 空港や駅から観光地までの交通手段(バス・観光タクシーなど)の充実
 - 5 東京や大阪、福岡など大都市圏からの観光客誘致
 - 6 大規模会議やイベント・コンサートなどの誘致
 - 7 観光客が利用する施設や案内標識などの整備
 - 8 農家民泊など体験型観光の推進
 - 9 温泉の情報発信
 - 10 観光地までの道路整備や道路環境、駐車場などの整備
 - 11 その他()

【学校教育について】

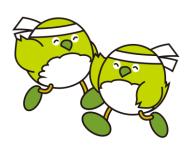
- 問8-⑩ 子どもたちの知・徳・体を育む教育を進めています。学校教育を通じた人材の育成が 大切ですが、そのために、あなたが必要と考えていることや行政、学校に力を入れて 欲しいことは何ですか。(**Oは3つまで**)
 - 1 基礎的な知識や思考力など学力向上のための取り組み
 - 2 健康・体力づくりの推進
 - 3 豊かな心を育むための取り組み
 - 4 高校生の進学力・就職力の向上のための取り組み
 - 5 教職員の資質や指導力の向上
 - 6 世界に通用する人材を育てるための語学教育などの推進
 - 7 いじめや不登校への対応と予防策の強化
 - 8 地域ぐるみで学校を応援するための学校・家庭・地域の連携強化
 - 9 障がいのある子どもの個々のニーズに応じた特別支援教育の充実
 - 10 人間形成の基礎を担う幼児教育の充実
 - 11 その他()

【芸術文化・スポーツについて】

- 問8-⑪ 芸術文化に触れスポーツに親しむことは、心豊かに暮らす上で大切です。そのために、 あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。
 - (Oは3つまで)
 - 1 公立施設での芸術文化の鑑賞機会の充実
 - 2 県民参加による文化活動の活発化
 - 3 県立美術館や県立総合文化センターと県内各地の文化施設の連携
 - 4 子どもや若者など芸術文化の担い手づくり
 - 5 地域の文化財・伝統文化の保存や地域づくりでの活用
 - 6 地域資源を活用した芸術祭などのイベントの開催
 - 7 スポーツに親しむ機会や環境の充実
 - 8 プロスポーツの観戦機会の充実
 - 9 スポーツ指導者の養成や競技力の向上
 - 10 その他(

【交通政策について】

- 問8-⑩ 地域の安全で便利な生活や地域経済の発展のためには道路網の整備や公共交通機関の整備など交通政策が大切です。そのために、あなたが必要と考えていることや行政に力を入れて欲しいことは何ですか。(Oは3つまで)
 - 1 高速道路などの広域的な道路の整備
 - 2 高速道路につながるアクセス道路の整備
 - 3 地域間を結ぶ国道や県道の整備
 - 4 住民の生活を支える身近な道路の整備
 - 5 交差点の改良など道路の渋滞対策
 - 6 歩道の拡幅や段差解消、通学路の整備などの交通安全対策
 - 7 豊予海峡ルートや太平洋新国土軸など新たな国土軸の形成
 - 8 鉄道(JR)の高速化・利便性の向上
 - 9 日常生活を支えるバス路線の確保や利便性の向上
 - 10 大分空港へのアクセス改善
 - 11 その他(



ご協力ありがとうございました。 これからも皆さんのために頑張ります!!

)

)

12

大分県の政策に関するアンケート調査報告書

大分県企画振興部政策企画課

〒870-8501 大分県大分市大手町3丁目1番1号

TEL(097)506-2031 FAX(097)506-1722